

*

環境カウンセラー登録申請書

申請区分	事業者部門	
	市民部門	

(ふりがな) 氏名			
性別	男 / 女		
生年月日	西暦	年	月 日 (歳)
自宅現住所	〒		
	TEL:		
	FAX:		
	E-Mail:		
連絡先 <small>(希望する連絡先を記入してください。) ※自宅現住所を選んだ場合は、再度記載の必要はありません。</small>	自宅現住所 / 勤務先 / 所属団体		
	住所: 〒		
	名称:		
	(所属部署)		
	TEL:		
	FAX:		
	E-Mail:		

専門分野	【資料1】(p21)より、3つまで選択 / /		
------	-------------------------	--	--

環境保全活動等の経歴の概要(140字以内) ※詳細については別紙1のとおり

特記事項(取得資格、発行著書、委員等の就任、受賞履歴等)(80字以内) ※詳細については別紙2のとおり

面接受験希望地	(書類審査に合格された場合の面接審査希望地。第1希望会場に①、第2希望会場に②を記入)		
	11/3(土)福岡 / 11/10(土)仙台 / 11/16(金)大阪 / 11/27(火)名古屋 / 12/1(土)東京		

過去の受験歴	(年度)	(部門)
--------	------	------

上記により環境カウンセラー(事業者部門 / 市民部門)として登録を受けたいので、環境カウンセラー登録制度実施規程第四条第一項の規定に基づき申請します。

年 月 日

氏名 印

環境大臣 殿

※環境カウンセラーとして登録された場合、氏名、部門名、専門分野がインターネット上で公開されます。
合格された方には、改めて公開情報についてのご連絡をいたします。
※今後、環境カウンセラー全国事務局からの連絡は原則メールにてご案内しますので、メールアドレスの記載間違いのないようご注意ください。

環境保全活動等の経歴の詳細

番号 *1	実施期間*2			活動経歴		活動種別*5 (該当するものにマルをつけてください)		
	開始	終了	活動年数	実質活動期間*3	活動内容*4	参加	主担当	マネジメント
活動団体・企業名:						所属有無: 有 / 無		
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
活動団体・企業名:						所属有無: 有 / 無		
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
活動団体・企業名:						所属有無: 有 / 無		
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
	年月	年月	年					
合 計 (活動種別*5ごとの○(マル)の数)								

*1 記載した活動には、通し番号を記入してください。

*2 実施期間は活動の累積年数が分かるように記入してください。現在継続中の活動は申請日までの期間を記入してください。

*3 実質活動期間は、活動期間の中で実際に活動に従事した期間を、概ねの累積で記載してください。(単位:「時間」、「日」、「週間」、「月」)

*4 様式第1号の「環境保全活動等の経歴の概要」に記入した内容も含め、環境保全に関する活動や従事した業務内容の詳細を簡潔に記入してください。同じ活動の場合でも「活動種別*5」が異なる場合はそれぞれ併記できます。(ただし、申請要件の累積年数にダブルカウントすることはできません。)

*5 参加: イベントや活動への一般参加

主担当: イベントや活動の企画・運営・実施に参画、担当者として従事

マネジメント管理: イベントや活動にかかる全般の管理や、資金調達等。又は団体運営にかかるマネジメント管理

1. 取得資格等

①以下のうち取得・合格したものがあれば、取得年月日等を記載してください。同一資格で複数の分野を取得されている場合は分野名を列記してください。

取得資格名等	種類・部門	取得・合格年月	活用実績 ^{*6}
公害防止主任管理者		年 月	
公害防止管理者		年 月	
技術士		年 月	
技術士補		年 月	
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	主任審査員	年 月	
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	審査員	年 月	
環境マネジメントシステム審査員 (ISO14001審査員)	審査員補	年 月	
エコアクション21審査人		年 月	
環境社会検定試験 (eco検定)		年 月	

*6 取得した資格等のうち過去の環境保全活動で有効であったものがあれば、活用実績欄*6に、別紙1(経歴の詳細)の通し番号を記載してください。

②環境保全に関する資格を保有している方は、その内容と取得年月日等を5つまで記載してください。

※5つ以上、資格がある場合は最もアピールしたい資格のみを記入してください。

※参考として環境教育分野の資格として、環境省「人材認定等事業登録制度^{*7}」の登録事業(p.12リスト)を参照ください。また、地方公共団体が認定する「大学等における活動をともなう環境人材育成プログラム」^{*8}等も対象となります。

取得資格名等	取得・合格年月	活用実績 ^{*6}
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

*6 取得した資格等のうち過去の環境保全活動で有効であったものがあれば、活用実績欄*6に、別紙1(経歴の詳細)の通し番号を記載してください。

*7 人材認定等事業登録制度: <http://edu.env.go.jp/reg/>

*8 例: 東京都ECO-TOPプログラム(自然環境保全のための人材育成・認証制度) <http://www.eco-top.jp/program/>

2. 著書、委員の就任等

著書の発行年あるいは委員の就任年を記載してください。委員就任の場合は、就任期間も記載してください。

著書名、委員名等	発行・就任年	就任期間